

### (3) 調査員のコメント

(資料提供:目黒信用金庫)

#### 【製造業】

- (1) 廃業予定。  
(プラスチック板金 1名)
- (2) 厳しい状況。継続支援。  
(貴金属加工 1名 パート1名)
- (3) 自動車電動化へのシフトで成長傾向にある。  
(車輻用電気部品加工 4名 パート3名)
- (4) 売上げは横ばいも材料価格が上昇している。  
(ライニング製造 20名)
- (5) 小口の受注は多いが、大口の受注見込みが無い状況。  
(トランス製造 10名)
- (6) 税負担が重くなっている。  
(トランク製造 1名)
- (7) 半導体や自動車など様々な分野からの需要が高まる予想。  
(工業用ヒーター製造 18名)
- (8) 受注安定しており、売上げにも波が無い状況。  
(合成樹脂 3名)
- (9) 原材料の高騰があるため、資金繰りの支援をしていく。  
(計測器部品製造 1名)
- (10) 仕入の高騰を価格転嫁できていない様子。資金繰りを支援していく。  
(ソレノイド等電子部品製造 3名)
- (11) 業況に大きな変化なく、現状維持。  
(ろ過器製造 2名)
- (12) 事業継承検討中。  
(螺子製造 3名)
- (13) 人手不足と、代表者の健康面が経営面で不安。  
(紙器、パッキング抜型製造 3名)
- (14) 主力先であり、引き続き積極的に支援していく。  
(通信機器製造 9名)
- (15) 主力先であり、引き続き積極的に支援していく。  
(製餡業 20名)
- (16) 高齢となり、廃業を本格的に検討している。  
(計測器製造 2名)
- (17) 売上げはほぼ不動産収入であり、業況に変わりはない。  
(船舶部品製造 3名)
- (18) 受注は減少傾向にある。  
(印刷業 3名)
- (19) 原材料の高騰により利益確保が難しい。コスト削減・価格の見直しを図っている。  
(合成樹脂加工 6名 パート3名)
- (20) 来期の業況は厳しい見込みであり、コストの削減に努めている。  
(通信機部品製造 7名 パート9名)
- (21) 地元固定客により売上げは安定している。  
(豆腐の製造販売 2名)

#### 【卸売業】

- (1) 物価高騰で仕入価格が上昇している。引き続き健全経営のサポートを行う。  
(木材卸売販売 3名)
- (2) 売上げは安定しており、業況に懸念も無い。  
(材木販売・卸 3名)
- (3) 売上げは回復傾向である。  
(プラスチック材料卸 1名)
- (4) 小切手廃止を控えており、でんさいへの切り替え支援をして行く。  
(包装資材卸売及び小売 0名 パート1名)
- (5) 価格交渉で折り合いが付かず、売上げ増加が図れない。  
(ダンボールパッケージング 5名)
- (6) 地域で親しまれている店舗であり、今後も業況を見守っていく。  
(包装用品販売 1名)

#### 【小売業】

- (1) 繁忙期に向けて設備投資を行っていく。  
(コンビニエンスストア 30名 パート20名)

(2) 売上げが年々減少しているため、改善策を経営者ととも考えている。

(茶・海苔小売 3名)

(3) 商店街の活性化が売上げの増加につながっている。

(生花・園芸用品販売 4名)

(4) タバコの値上げによる喫煙者の減少が影響している。

(たばこ販売 1名)

(5) 原材料の高騰があり、業況厳しい。

(パン製造販売 4名 パート1名)

(6) 近隣の取引先であり、引き続き支援をしていく。

(米穀小売 3名)

(7) 代表者のみの事業であり、今後とも可能な支援を行っていく。

(機械工具販売 1名)

(2) 資材高騰と人件費増加により利益が減少しているが、受注は増加し、来期は増益が見込める様子。

(総合建設業 44名)

(3) 顧客との価格交渉を粘り強く行い、利益を確保している。

(塗装業 4名 パート2名)

(4) 地元固定客メインであり、現状維持の様子。

(土木 5名)

(5) 人手不足の問題が大きい様子。

(塗装 8名)

(6) 資材高騰が直近の課題。

(建築 2名)

(7) 近隣の主力先であり、今後とも積極的に支援していく。

(建設 3名)

## 【サービス業】

(1) 人手不足と人件費高騰による資金繰りが問題点。

(美容院 11名)

(2) 車検・通常点検の件数が増加しており、売上げも増加が見込まれる。

(自動車整備・販売 6名)

(3) 業況は昨年の同時期と比べて変わらない様子。

(理容業 2名)

(4) 価格引上げに理解のある顧客が多く、これからも事業を続けていく。

(理容業 4名)

(5) 固定客は確保しているが高齢化しているため、若年層の新規顧客獲得が課題。

(理容業 2名)

(6) 継続支援。

(理容業 2名)

(7) 店舗至近の事業先であり、引き続き支援していく。

(理容業 2名)

## 【建設業】

(1) 主力取引先であり、積極的に支援していく。

(建設業 3名)

## 【不動産業】

(1) 家主とともに、借主に対して賃料の値上げに対する理解を得る活動を行っている。

(不動産仲介 7名 パート3名)